



エピペン注射液0.3mg自主回収のお知らせ

本剤の医薬品注入器が正常に作動しないおそれがあり、自主回収となりました。つきましては、院内に在庫されている「エピペン注射液0.3mg」（ロット番号：PS00019A）があれば、至急薬剤部まで御返却下さい。

なお、該当製品は当院には納入されていません。現在まで本件に起因すると考えられる健康被害の報告はありません。

入院麻薬処方箋の入院中の処方日数は7日分までです

入院麻薬処方箋において、投薬日数が7日を超えた処方箋が見受けられます。7日を超える長期日数で処方された場合、麻薬の数量が多くなり、病棟の麻薬金庫内での管理が煩雑になります。**入院麻薬処方箋の入院期間中の投薬日数は、入院定期処方箋と同様、7日分までとして下さい。**なお、退院処方の場合は、外来処方に準じた投薬日数が可能です。退院処方を入院中の処方と区別するため、処方箋上に「**退院処方として**」のコメントを入力して下さい。

スンベプラカプセル100mg・ダクルインザ錠60mg併用禁忌追加のお知らせ

◎スンベプラカプセル 100mg(一般名:アスナプレビルカプセル)＜抗ウイルス剤＞

「禁忌」及び「相互作用」の「併用禁忌」の項：

- 1) 薬効群の記載を削除
- 2) 以下の薬剤を追記
 - ・ゲンボイヤ
 - ・テラプレビル (テラビック)
 - ・オムビタスビル水和物/パリタプレビル水和物/リトナビル (ヴィキラックス)
 - ・ホスフェニトインナトリウム水和物 (ホストイン)
- 3) ケトコナゾールを削除

「相互作用」の項：

有機アニオントランスポーター「(OATP) 2B1」の記載を削除

「相互作用」の「併用注意」の項：

メトプロロールを追記

◎ダクルインザ錠 60mg(一般名:ダクラタスビル塩酸塩)＜抗ウイルス剤＞

「禁忌」及び「相互作用」の「併用禁忌」の項：

ホスフェニトインナトリウム水和物 (ホストイン) を追記

製造販売承認承継、販売移管等のお知らせ

- ◎アイオピジンUD点眼液1% (一般名: アプラクロニジン塩酸塩) <レーザー術後眼圧上昇防止剤>
- ◎エイゾプト懸濁性点眼液1% (一般名: プリンゾラミド懸濁性) <眼圧下降剤>
- ◎ザジテン点眼液0.05% (一般名: ケチフェンフマル酸塩) <抗アレルギー点眼剤>
- ◎デュオトラバ配合点眼液 (一般名: トラボプロスト/チモールマレイン酸塩配合) <緑内障・高眼圧症治療剤>
- ◎トラバタンズ点眼液0.004% (一般名: トラボプロスト) <緑内障・高眼圧症治療剤>
- ◎パタノール点眼液0.1% (一般名: オロパタジン塩酸塩) <抗アレルギー点眼剤>
- ◎フルオレサイト静注500mg (一般名: フルオレセイン) <蛍光眼底造影剤>
- ◎ベガモックス点眼液0.5% (一般名: モキシフロキサシン塩酸塩) <広範囲抗菌点眼剤>

製造販売業者: 日本アルコン株式会社→ノバルティスファーマ株式会社 (2017年4月1日)

- ◎イロクテイト静注用3000 (一般名: エフラロクトグ)
<アルファ遺伝子組換え血液凝固第VIII因子Fc領域融合タンパク質製剤> ※緊急購入薬
- ◎オルプロリクス静注用3000 (一般名: エフトレノナコグ)
<アルファ遺伝子組換え血液凝固第IX因子Fc領域融合タンパク質製剤> ※緊急購入薬

製造販売業者: バイオジェン・ジャパン株式会社→バイオベラティブ・ジャパン株式会社

- ◎エホチール注10mg (一般名: エチレフリン塩酸塩) <昇圧剤>
- ◎ピソルボン細粒2%、注4mg、吸入液0.2% (一般名: ブロムヘキシン塩酸塩) <気道粘液溶解剤>
- ◎ムコサル錠15mg、ドライシロップ1.5% (一般名: アンプロキシソール塩酸塩) <気道潤滑去痰剤>

製造販売業者: 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社→サノフィ株式会社

- ◎ジアゾキシドカプセル 25mg「MSD」 (一般名: ジアゾキシド) <高インスリン血性低血糖症治療剤> ※緊急購入薬

製造販売業者: MSD株式会社→株式会社オーファンバシフィック

- ◎プレベナー13水性懸濁注<細菌ワクチン類>
- ◎ベネフィクス静注用 (一般名: ノナコグアルファ) <遺伝子組換え血液凝固第IX因子製剤>

製造販売業者: ファイザー株式会社、武田薬品工業株式会社→ファイザー株式会社 (2017年4月1日)

- ◎レボホリナート点滴静注用25mg、100mg (一般名: レボホリナートカルシウム) <活性型葉酸製剤>

製造販売業者: ニプロ株式会社、協和発酵キリン株式会社→ニプロ株式会社 (2017年4月1日)

効能・効果等追加のお知らせ

- ◎オゼックス細粒小児用 15% (一般名: トスフロキサシントシル酸塩水和物) <ニューキノロン系経口抗菌製剤>

【効能・効果】肺炎マイコプラズマ (マイコプラズマ・ニューモニエ)

【用法・用量】小児に対して1回 6mg/kg (トスフロキサシンとして 4.1mg/kg) を1日2回経口投与。

- ◎レルベア 100 エリプタ 30 吸入用
(一般名: ビランテロールトリフェニル酢酸塩/フルチカゾンフランカルボン酸エステル) <喘息・COPD 治療配合剤>

【効能・効果】慢性閉塞性肺疾患 (慢性気管支炎・肺気腫) の諸症状の緩解

(吸入ステロイド剤及び長時間作動型吸入 β_2 刺激剤の併用が必要な場合)

【用法・用量】慢性閉塞性肺疾患 (慢性気管支炎・肺気腫) の諸症状の緩解

1吸入 (ビランテロールとして 25 μ g 及びフルチカゾンフランカルボン酸エステルとして 100 μ g) を1日1回吸入投与。

- ◎マキュエイド硝子体内注用 40mg (一般名: トリアムシノロンアセトニド) <眼科用副腎皮質ホルモン剤>

【効能・効果】下記の疾患に伴う黄斑浮腫の軽減

糖尿病黄斑浮腫・網膜静脈閉塞症・非感染性ぶどう膜炎

【用法・用量】生理食塩液又は眼灌流液を注入してトリアムシノロンアセトニド濃度が 40mg/mL になるように用時懸濁し、トリアムシノロンアセトニドとして 20mg (懸濁液として 0.5mL) をテノン嚢下に投与。

包装変更等のお知らせ

◎アミノレバン点滴静注 200mL、500mL

◎アミパレン輸液 200mL

◎大塚生食注(250mL ソフトバッグ入り)

◎大塚糖液 5%(250mL、500mL ソフトバッグ入り)

◎大塚糖液 10%(500mL ソフトバッグ入り)

◎大塚糖液 50%(200mL ソフトバッグ入り)

ゴム栓の針刺し口「IN」「OUT」の表示廃止→針刺し口の一つに菱形マーク表示

◎アピドラ注ソロスター(一般名:インスリン グルリジン)＜超速効型インスリンアナログ製剤＞

製剤ラベルに製剤区分マークを表示

◎ジアゾキシドカプセル 25mg「MSD」(一般名:ジアゾキシド)＜高インスリン血性低血糖症治療剤＞

個装箱表記事項の変更

◎ジフルカン静注液 200mg(一般名:フルコナゾール)＜深在性真菌症治療剤＞※緊急購入薬

◎ソルダクトン静注用 200mg(一般名:カンレノ酸カリウム)＜抗アルドステロン剤＞

◎ユナシン-S 静注用 0.75g(一般名:スルバクタムナトリウム・アンピシリンナトリウム)

＜β-ラクタマーゼ阻害剤配合抗生物質製剤＞※緊急購入薬

バイアルラベル・個装箱の仕様変更

◎スピオルトレスピマツト 28 吸入(一般名:チオトロピウム臭化物水和物/オロダテロール塩酸塩)＜COPD 治療配合剤＞

◎スピリーバ 2.5 μgレスピマツト 60 吸入(一般名:チオトロピウム臭化物水和物)＜長時間作用性吸入気管支拡張剤＞

個装箱の仕様変更

◎セララ錠 25mg(一般名:エプレレノン)＜選択的アルドステロンブロッカー＞

PTP シートのデザイン変更

◎生理食塩水「ヒカリ」(500mL プラスチックボトル製品)

◎注射用水(500mL プラスチックボトル製品)

ゴム柱の針刺し部に「1・2・3」の数字を追加

◎タケキャブ錠 10mg、20mg(一般名:ポノプラザンフマル酸塩)＜プロトンポンプインヒビター＞

錠剤印字、PTP シート、組箱変更

◎タリオン錠 10mg(一般名:ベポタスチンベシル酸塩)＜選択的ヒスタミン H₁ 受容体拮抗剤＞

錠剤印字、PTP シート、個装箱変更

◎トルリシティ皮下注 0.75mg アテオス(一般名:デュラグルチド)＜持続性 GLP-1 受容体作動薬＞

ラベル	「GLP-1」共通マーク追加
個装箱	「GLP-1」共通マーク・「G マーク」追加
	3 枚フラップ仕様(テープ止め) → 4 枚フラップ仕様(糊止め)
	個装箱サイズの変更(70 mm → 69 mm)
	捺印面のデザイン変更(捺印領域の変更、ロゴの削除)

◎フェジン静注 40mg(一般名:含糖酸化鉄)＜鉄剤＞

アンプルカットワンポイントの色(青→緑)

絞り径のサイズ(6.7±0.5mm→5.9±0.5mm)

◎ランタスXR注ソロスター(一般名:インスリン グラルギン)＜持効型溶解インスリンアナログ製剤＞

◎リクスマア皮下注 300 μg(一般名:リキシセナチド)＜GLP-1 受容体作動薬＞

製剤ラベルに製剤区分マークを表示

◎ランソプラゾール OD 錠 15mg「ケミファ」(一般名:ランソプラゾール)＜プロトンポンプインヒビター＞

PTP シート表面地色 銀色→金色

オーダー中止のお知らせ

オーダー中止日	薬剤名	理由
2017. 2. 28	アセリオ静注液 1000 mg	アセリオ静注液 1000mg g バッグへ変更のため
	エクリラ 400 μg ジャヌビア 30 吸入	エクリラ 400 μg ジャヌビア 60 吸入用採用のため
	ゴナックス皮下注用 80 mg、120 mg	ゴナックス皮下注用 80 mg、120 mg (溶解液付) へ変更のため
	(院)0.2%塩化亜鉛点鼻液	使用しなくなったため
	(院)5%サリチル酸アルコ 100mL	使用しなくなったため
	(院)Appetite 文 3.7 g /日	センブリ末販売中止のため
	(院)Adsorb 文 9g/日	使用しなくなったため
	(院)BS	使用しなくなったため
	(院)CMC 軟膏 100 g	使用しなくなったため
	(院)Colon 文 4g/日	使用しなくなったため
	(院)Darm 文 5g/日	使用しなくなったため
	(院)D-Magen 文 4g/日	センブリ末販売中止のため
	(院)Magen 文 5g/日	センブリ末販売中止のため
	(院)PABA エタノール液	使用しなくなったため
	(院)S-Magen100mL/日	使用しなくなったため
	(院)クエン酸 Na3.8%、20mL	使用しなくなったため
	(院)セファランチン軟膏 10g	使用しなくなったため
(院)トラジ・アズノ軟膏 100g	使用しなくなったため	
(院)フルオレセイン Nacap250mg	使用しなくなったため	
2017. 3. 2	フェロベリン錠	マリゼブ錠 12.5mg、25mg 採用のため
2017. 3. 2	ブロチン液	販売中止のため
	ベゲタミン A 配合錠	販売中止のため
	ベゲタミン B 配合錠	販売中止のため
	レグパラ錠 75mg	レグパラ錠 12.5mg 採用のため、削除
2017. 3. 7	アルチバ静注用 2mg、5mg	レミフェンタニル静注用 2mg、5mg 採用のため
	クレストール錠 5mg	クレストール OD 錠 5mg 採用のため
	デポ・メドロール 20mg	在庫がなくなったため
2017. 3. 15	テトカイン注用 20mg 「杏林」	フルティフォーム 125 エアゾール採用のため
	ハイパジールコーワ 0.25%点眼 5mL	グラナテック点眼液 0.4%採用のため
2017. 3. 16	アナペイン注 2mg/mL、7.5mg/mL	ポプスカイン 0.25%注バッグ 250mg/100mL、0.5%注 50mg/10mL、0.75%注 75mg/10mL 採用のため
2017. 3. 21	ピーガード錠 20mg、30mg	販売中止のため
2017. 3. 22	ノバクト M1600U	販売中止のため
2017. 3. 23	クレストール錠 2.5mg	クレストール OD 錠 2.5mg 採用のため

医薬品・医療機器等安全性情報 No. 341

★レブラミド・ポマリスト適正管理手順 (RevMate)の改訂について

平成29年2月15日付けで、レブラミド等の適正管理手順であるRevMateの改訂を行ったので、その内容について紹介。

★医薬品・医療機器等安全性情報報告制度の実態把握に関する研究について

平成26年度より3年間行っていた、医薬品・医療機器等安全性情報報告制度の実態調査に関する研究の成果について紹介。

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ (<http://www.pmda.go.jp/>) 又は厚生労働省ホームページ (<http://www.mhlw.go.jp/>) から確認可能。

適正使用のお願い

◎ケナコルトA筋注用・関節内(一般名:トリアムシノロンアセトニド水性懸濁)＜合成副腎皮質ホルモン剤＞

本剤投与の筋肉内注射による皮膚陥没の事例が報告されています。筋肉内注射をする際には、添付文書の「重要な基本的注意」および「適用上の注意」を確認するとともに、患者さんに以下の注意事項を説明して下さい。

- ① 筋肉内注射時には、注射液が脂肪層に逆流し、萎縮による皮膚陥没を起こすことがあります。
- ② 注射部位をもまないように患者にご指導ください。なお、注射部位をもまない場合でも萎縮による陥没が起こることがあります。

◎パラシクロピル錠500mg、顆粒50%「アスペン」(一般名:パラシクロピル塩酸塩)＜抗ウイルス化学療法剤＞

重篤な精神神経系の副作用があらわれることがあるので、クレアチニンクリアランスに応じて用法・用量を調節してください。高齢者では、腎機能が低下している可能性があります。投与量の減量及び投与間隔を延長するなど慎重に投与してください。

◎ヘプタボックス-Ⅱ(一般名:組換え沈降B型肝炎ワクチン)＜ウイルスワクチン類＞

過量接種に対する注意

10歳未満への摂取量は1回0.25mLです。10歳未満に本剤0.5mLを接種した事例が報告されています。過量接種にご注意ください。

緊急購入薬の診療科限定オーダー開始のお知らせ

オーダー開始日	緊急購入薬	対象診療科
2017. 3. 1	アボネックス筋注 30 μgシリンジ	神経内科
	セロケンL錠 120 mg	第二内科
	ピレスパ錠 200 mg	呼吸器感染症内科
	レベミル注 300 フレックスペン	第三内科

販売中止のお知らせ

◎アデロキザール散 7.8%(一般名:リン酸ピリドキサルカルシウム)＜補酵素型ビタミン B6 製剤＞

販売中止のため、在庫がなくなり次第、オーダー中止。

◎ピアspan＜臓器冷却保存液＞

販売中止。代替薬：ベルザーUW 4月頃販売予定。

◎ピーガード錠 20mg、30mg(一般名:モルヒネ硫酸塩水和物)＜持続性癌疼痛治療剤＞

販売中止のため、在庫がなくなり次第、オーダー中止。

☆Drug Safety Update No. 257 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 ★：最重要 ※：重要

成分名(薬品名)	主な改訂内容
ヒドロキシゾン塩酸塩 (アタックス-P注射液) ヒドロキシゾンパモ酸塩 (アタックス-Pカプセル・散)	※重要な副作用：急性汎発性発疹性膿疱症 …観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止し、適切な処置。

その他詳細情報については、医薬品・医療機器情報提供ホームページ(<http://www.pmda.go.jp/>)で確認可能